

## 考える子

クラスみんながそろって登校するようになって 2 週間がたちました。やっぱり、クラスの全員がそろっていると楽しいですね。

先週から、いくつかのクラスで授業を見せてもらいました。代々木山谷小学校の皆さんが一生懸命勉強に取り組む姿を見ることができて、とてもうれしい気分になりました。今日は、そのいくつかを紹介します。

まずは、音楽の授業です。3年生の人たちが音楽家モーツァルトについて学習していました。モーツァルトに関する様々な質問を、積極的に手を挙げて答えていました。よく考え、意欲的に発言する3年生の姿は、立派でしたよ。

音楽の授業は、コロナウイルスの影響で、大きな声で歌を歌うことができない、楽器を吹くことができない等、残念なことが多いです。でも、できることを一生懸命取り組んでみてください。

次は、2年生の算数の授業です。たし算の筆算で、□に入る数を求める問題です。「どこから計算するといいかな。」「どんな数が入るかな。」と、今までの勉強した筆算の手順を思い出しながら、順序よく考えていました。みんな前で発表する姿も、上手でしたよ。算数の授業では、順序よく考えたり、自分の考えを順序よく発表したりすることが大切です。

そして、6年生。これも算数の授業です。分数のかけ算やわり算の学習です。とても難しい学習ですが、さすが6年生。今までの学習を総動員して、難しい計算にチャレンジしていました。そして、わからないところは、お友達同士教え合う姿がありました。これは、他の学年の人たちも、ぜひまねしてほしいお勉強の仕方です。わからなかったら「今までの学習を思い出す。」「お友達同士教え合って、互いに高め合う」ということです。

代々木山谷小学校の教育目標の一つに「考える子」とあります。これは、音楽や算数の授業の時だけのことではありません。お友達が、悲しい顔をしていたらどうするか。町でお年寄りが困っていたらどう声をかけるか。生活の中にも考えることがたくさんありそうですね。